

<b>教科目標</b>	ものづくりなどの実践的・体験的な活動を通して、材料と加工及び情報に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。
-------------	--

**【評価項目】**

観点	材料と加工	情報に関する技術	評価方法
生活や技術への関心・意欲・態度	技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割と、技術の進展と環境との関係について関心を持っている。よりよい社会を築くために、材料と加工に関する技術にかかわる倫理観を身につけ、知的財産を創造・活用し、技術を適切に評価し活用しようとしている。	よりよい社会を築くために情報に関する技術を適切に評価し活用しようとしている。 情報に関する技術に関わる倫理観を身につけ、知的財産を創造・活用しようとしている。	定期テスト、提出物 作品、授業の様子
生活を工夫し創造する能力	よりよい社会を築くために、材料と加工に関する技術を適切に評価し活用している。 使用目的や使用条件に即して製作品の機能と構造を工夫している。	よりよい社会を築くために、情報に関する技術を適切に評価し活用している。 使用目的や使用条件に即してデジタル作品の設計を工夫している。	定期テスト、提出物 作品、授業の様子
生活の技能	製作図をかくことができる。工具や機器を安全に使用して、部品の加工、組み立て及び仕上げができる。	多様なメディアの複合、表現や発信ができる。	定期テスト、提出物 作品、授業の様子
生活や技術についての知識・理解	材料の特徴と利用方法及び材料に適した加工法についての知識を身につけ、材料と加工に関する技術と社会や環境との関わりについて理解している。 構想の表示方法についての知識を身につけている。	コンピュータにおける基本的な情報処理の仕組みについての知識を身につけ、情報に関する技術と社会や環境との関わりについて理解している。メディアの特徴と利用方法についての知識を身につけている。	定期テスト、提出物 作品、授業の様子

**【学習計画】**

月	単元・題材名	時数	学習内容	学習のねらい	評価項目	道徳	
4	生活や社会における技術の役割	3	○技術を見つけよう ○技術とわたしたちの生活 ○技術分野の学習	○技術に関心を持ち、技術が果たしている役割や工夫について考えようとしている ○技術の進歩してきた過程を知る	観察 提出物	1-(2)	
5	ものづくりの工夫と進め方	1	○製品の工夫と技術の進歩 ○ものづくりの進め方	○ものづくりに関心を持ち意欲的に学習している	作品		
	材 料	2	○さまざまな材料 ○材料の特徴 ○材料の環境とかかわり	○材料の種類、性質、特徴を知る ○材料の性質、特徴に応じた使い方を考えようとしている	定期テスト		
6	設 計	6	○設計の進め方 ○使用の目的と製作品の決定 ○機能と構造を考える ○材料と加工方法を考える ○接合方法と仕上げ方法を考える ○製図	○製作品の機能や構造を考えた設計をすることができる ○製作品の構造をじょうぶにする方法と接合方法について理解している ○製作品の構想を等角図またはキャビネット図によって表すことができる ○三角法			
7							
9							
10	木材による製作	16	○部品表と工程表の作成 ○材料取り、けがき ○材料の切断と切削 ○穴あけ・溝ほり ○部品の検査と修正 ○組み立て ○表面と角の仕上げ	○製作品に適した加工工程と、加工技術に関する知識を身につけている ○工具や機器を安全に正しく使用できる ○材料の特徴と加工の目的に応じて、工具のしくみをいかした使い方を工夫している ○部品を正確に加工できる ○組み立て・接合、及び仕上げを行うことができる		2-(1) 2-(2)	
11							
12							
1	材料と加工に関する技術とわたしたち	1	○社会・環境とのかかわり ○材料と加工に関する技術とわたしたちの未来	○社会や環境に対する技術の役割について考えようとしている ○自分の作品を評価でき、新たな課題を発見できる		1-(2)	
2	学習のまとめ	1	○作品の評価とまとめ				
3	情報とわたしたちの生活	1	○情報社会の技術をみてみよう ○情報の技術とその役割	○情報に関心を持ち、情報が果たしている役割について考えようとしている		1-(2)	
	コンピュータと情報処理 学習のまとめ	4	○コンピュータの構成 ○情報を処理するしくみ ○デジタル化の方法 ○デジタル化した情報の量と保存	○コンピュータの構成を理解している ○アナログとデジタルの違いを理解している ○アナログデータをデジタルデータに変換することができる			

計 35 時間

**学習のアドバイス**

授業に取り組む姿勢を重視していきます。完成度の高い作品になるよう集中して取り組みましょう。また、ノートや作品の提出期限は必ず守ること。

授業で使用する工具や機器の扱いに注意し、安全に作業できるように心がけ、ものを大切に作る気持ちを持つこと。

自分の作品にも他人の作品にも愛情を持てるようになってください。

#### 授業の受け方

- ① 「自分はどう思うか」が大切なのでしっかり考えよう。その時にできるだけたくさんのお考えを出すように心がけよう。
- ② 授業中に先生の話や友達の発表をよく聞き、自分の考えの幅を広げる用にしよう。
- ③ ノートは丁寧に確実に書き、授業があった日には家庭でノート整理をかねて復習しよう。(復習が大切)
- ④ 地図や資料などから何が分かるかということを意識しながら読み取ろう。自分で地図やグラフを書いてみよう。
- ⑤ 新聞やニュースを見て、社会の動きに関心を持ち、多面的に物事をとらえる訓練をしよう。